

教育心理研究部門

「社会性と感情教育」研究部会（第27回）

日時：2017年9月11日（月）11：30～15：00

場所：野間教育研究所 2階閲覧スペース

出席：渡辺弥生・藤枝静暁・飯田順子・小林朋子 各兼任研究員
金沢千秋・泉水里香・鈴藤益弘

欠席：大森美香兼任研究員（米国在留中）
吉久知延所長

内容：（1）渡辺弥生氏：E L S Aの効果に関するレポートの紹介

“Educational & Child Psychology” Vol.33 No.4 に掲載された、E L S A（Emotional Literacy Support Assistant）プロジェクトによる、E L S Aを実施した児童の実施前と実施後の成果を比較している

（2）小林朋子・渡辺弥生：「ソーシャルスキル・トレーニングが中学生のレジリエンスに与える影響について」（2017年、「教育心理学研究」65-2, 295-304 抜き刷り）配布

（3）藤枝静暁氏：木村友里恵・吉澤寛之「感情過程を導入した社会的情報処理測定法の開発—学校実施を想定した児童版測定法—」（2015年、岐阜大学教育学部研究報告 人文科学、64-1、153-161、）の紹介

（4）前回に引き続き、「光村図書の国語教科書1年～3年」の感情語出現頻度をカウント
・次回の研究会では、今回に引き続き、「光村図書の国語教科書4年～6年」の感情語出現頻度をカウントする

・次回研究会は、10月16日（月）・以降の予定は2017年11月13日（月）、12月11日（月）、
2018年1月15日（月）午前12時30分～16時
2月5日（月）、3月12日（月）
（1月15日以外はすべて午前11時30分～15時の予定）